

平成16年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 15 ※記入不要	提案機関名 農業振興課 農業専門技術担当
要望問題 新規花き・観賞樹栽培指針の作成	
要望問題の内容 【背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）】 1、背景 新たにカタログ記載され、新発売される種苗は多いが本県における適応性や作型、栽培技術が明らかでない。 2、要望内容 (1)新規花き（露地切り花・鉢物・花壇苗等）の特性調査と作型決定 (2)新規観賞樹の増殖法とポット苗生産技術	
解決希望年限	<input type="checkbox"/> 1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 2～3年以内 ～継続
研究対応区分	<input checked="" type="checkbox"/> ①研究所対応 <input type="checkbox"/> ②委託研究 <input type="checkbox"/> ③共同研究 <input type="checkbox"/> ④その他
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業総合研究所（ <input type="checkbox"/> ②根府川試験場 <input type="checkbox"/> ③三浦試験場 <input type="checkbox"/> ④津久井試験場） <input type="checkbox"/> ⑤畜産研究所 <input type="checkbox"/> ⑥水産総合研究所（ <input type="checkbox"/> ⑦内水面試験場 <input type="checkbox"/> ⑧相模湾試験場） <input type="checkbox"/> ⑨自然環境保全センター

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業総合研究所
部 署	生産技術部
対応区分	<input type="checkbox"/> ①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可
試験研究課題名 （①、②、④の場合）	地域に即した高収益な新作物の栽培技術の確立 (2)新特産花きの検索及び栽培技術の確立 (3)新規観賞樹の検索及び栽培技術の確立
対応の内容等	(1)平成12年度から「新特産花きの検索及び栽培技術の確立」において特性調査及び作型開発を行っています。今までハナシノブ、アグロステンマ及びストケシアの試験を行いました。平成15年度からはシザンサスの試験を実施しています。 (2)「地域に即した高収益な新作物の栽培技術の確立」において新たに「新規観賞樹の検索及び栽培技術の確立」として課題化し、新規導入観賞樹を収集し特性調査を行い、有望樹種について挿し木を中心とした増殖方法及び効率的な育成方法を検討します。
解決予定年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
備考	